

令和6年度 上田市指定管理者モニタリング評価調書

【施設概要】

施設名称		上田市鹿教湯健康センター(愛称「クアハウスかけゆ」)				
指定管理者名		一般財団法人 上田市地域振興事業団		料金制導入区分	利用料金	
指定管理期間		令和5年4月1日 ～ 令和7年3月31日 (2年間)				
施設所管課		丸子地域自治センター 丸子産業観光課		担当者(内線)	北原(229)	
設置目的		温泉の利用による市民の健康増進と一般保養客の利用に供するため				
指定管理者が行う業務内容		・鹿教湯健康センターの利用許可に関する業務 ・鹿教湯健康センターの施設、設備等の維持管理に関する業務 ・市民や観光客に対して温泉を活用し健康づくりと保養の場(各種温泉、温泉プール、トレーニングルーム等)を提供する				
管理業務の状況	作業項目	作業内容		回数	実施日	実施状況
	日常清掃	日常的な館内清掃		日1回	毎日	職員
	施設定期清掃	専門業者によるバーデゾーン、プールの清掃等		年12回	休館日	職員
	消防設備点検	専門業者による点検		年2回	6月、11月	専門業者に委託
	消防設備点検	担当者による目視点検		日1回	毎日	職員
職員の配置状況	役職等(職務内容)				計画	実績
	支配人(施設の管理運営責任者)				1 人	1 人
	副支配人(支配人の補佐・トレーナー・プール監視・フロント・事務)				1 人	1 人
	施設管理(施設の管理・プール監視・フロント・事務)				8 人	6 人
	トレーナー(トレーナー・プール監視・フロント・事務)				3 人	3 人
施設の 利用状況	利用区分等	設定目標値	R6年度実績	達成率	R5年度実績	前年度比
	利用者	12000 人	10689 人	89.1 %	10259 人	104.2 %
		人	人	%	人	%
		人	人	%	人	%
		人	人	%	人	%
	開館日数	342 日	延べ利用者数 (R6)	10,689 人	一日あたり 利用者数	31 人
	(施設所管課による評価)					
自主事業 の状況	事業・イベント名(内容)				開催日時	参加者数
	(施設所管課による評価)					

【収入・支出の状況】

(金額単位:円)※ 消費税額含む

		項目	令和4年度 決算額	令和5年度 決算額	令和6年度 予算額	令和6年度 決算額	備考	
指定管理者	指定管理業務	収入	利用料	4,015,190	3,534,900	3,526,000	3,197,174	
		販売品売上	375,295	301,560	633,000	272,976		
		手数料	318,770	236,390	428,000	258,510		
		助成金・交付金	290,000	78,000	228,000	228,000	R6支援事業交付金	
		雑入	17,000	17,000	17,000	17,000		
		指定管理料	40,262,000	43,104,000	43,029,000	43,029,000		
		計	45,278,255	47,271,850	47,861,000	47,002,660		
	支出	人件費	25,012,171	21,171,297	27,071,000	22,085,601		
		事業費	10,980,987	9,466,555	12,627,000	10,181,224		
		事務費	505,919	421,331	939,000	324,723		
		管理費	6,254,936	5,874,344	5,658,000	5,658,000		
		寄附金				17,128,000	上田市へ	
		計	42,754,013	36,933,527	46,295,000	55,377,548		
	差引		2,524,242	10,338,323	1,566,000	△ 8,374,888		
	自主事業	収入	マッサージ器	0	8,480	6,000	3,480	
			健康広場事業	10,000	0	0	0	
			計	10,000	8,480	6,000	3,480	
		支出	マッサージ器	0	8,480	6,000	3,480	
			健康広場事業	10,000	0	0	0	
			計	10,000	8,480	6,000	3,480	
		差引		0	0	0	0	
市	歳入	使用料	65,225	64,502	62,057	62,057		
		計	65,225	64,502	62,057	62,057		
	歳出	指定管理料	40,262,000	43,104,000	43,029,000	43,029,000		
		委託料	0	0	0	0		
		修繕費	418,000	272,800	0	102,300		
		工事費	693,000	982,300	0	0		
		交付金	290,000	78,000	228,000	228,000	R6支援事業交付金	
		計	41,663,000	44,437,100	43,257,000	43,359,300		
差引		△ 41,597,775	△ 44,372,598	△ 43,194,943	△ 43,297,243			
総合計		△ 39,073,533	△ 34,034,275	△ 41,628,943	△ 51,672,131			

【施設所管課による評価】(全施設共通評価項目)

	評価項目	判 断 基 準	評価
施設管理	施設の運営・清掃の状況	事業計画等に基づき、施設運営に必要な人員と有資格者が配置されているか。責任者や指揮命令系統は明確か。	○
		条例に基づく「開館(場)時間」や「休館(場)日」が遵守されているか。	○
		事業計画等に基づき、利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているかどうか。	○
	光熱水費・環境への配慮の状況	施設の利用状況等に応じて、適切な使用量となっているか。 (※電気・ガス・水道・燃料の使用がない施設は評価対象外)	○
		省エネ、温室効果ガス削減やごみの減量化・分別を行っているか。	○
	設備・備品の保守・管理状況	消防設備は法令等に基づき点検が行われているか。避難経路に障害物はないか。 (※消防設備が不要な施設は評価対象外)	○
		事業計画等に基づき、施設や設備の点検、必要な修繕が適切に行われているか。	○
		備品に過不足がなく、適切に管理されているか。	○
	事務手続きの状況	第三者への業務委託は適正に行われているか。	○
		条例や基本協定書に規定する事業計画書や事業報告書等の書類が遅滞なく提出されているか。また、内容は適切か。	○
財務状況	収入の状況 (※無料施設は評価対象外)	収支予算に基づき、必要な収入が確保されているか。	○
		収入増に向けて、PR等の取組が行われているか。	○
		料金の徴収や減免等の手続きが適切に行われているか。	○
	支出の状況	収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか。 施設運営に不要な経費の支出がないか。	○
	経理事務・帳票類の保管等	経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか。	○
		管理費用の執行状況は適正か。	○
安全対策・危機管理	個人情報の保護・施設管理上の秘密の保持等	利用者名簿等の個人情報適切に管理されるとともに、職員研修の実施等、漏洩防止の対策が講じられているか。	○
		施設や金庫等の鍵・暗証番号等、施設管理上の秘密の管理者や管理方法が明確であり、適切に管理されているか。	○
	利用者の安全対策・緊急時の対応	緊急・災害時の対応マニュアルや連絡体制が整備されるとともに、避難訓練等、必要な取り組みが行なわれているか。	○
		危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか。	○
		管理業務仕様書と基本協定書で指定する施設賠償責任保険に加入しているか。 (※加入不要な施設は評価対象外)	○
利用者サービス	利用者サービス向上の取組	アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に反映する仕組が整っているか。	○
		対応する職員によって提供するサービスに差が生じないように、職員に対する研修等、適切な対応が行われているか。	○
	施設利用者への対応	利用者が気持ちよく利用できるよう、接客マナーや施設利用に係るサービスは適切であるか。	○
		特定の利用者を優遇したり、利用を制限していないか。	○
従業員の労働条件	労働条件の明示、帳簿類の整備等	労働契約書(労働条件通知書)が適正に整備されているか。	○
		法定三帳簿(労働者名簿、出勤簿、賃金台帳)が適正に整備されているか。	○
		就業規則が適正に整備されているか。	○
		36協定が適正に締結されているか。	○
	労働条件の内容	労働時間の管理は適正か。	○
		賃金の管理は適正か。	○
		年次有給休暇の運用・管理は適正か。	○
	各種保険・安全衛生	社会保険・労働保険に加入しているか。	○
		安全衛生の管理体制は適正か。	○
個別事項			
(施設所管課の評価)※「△」や「×」の評価がある場合は、改善対応を記載			

【指定管理者による自己評価】(セルフモニタリング)

(1)令和6年度(令和6年4月1日～令和7年3月31日)の取り組みに対する評価

①利用者増加・利用者サービス向上への取り組み

- ・丸子温泉郷の宿泊者を対象とした割引券を配布し、利用促進に努めました。
- ・温泉プールを活用した「水中運動」を中心に各種健康プログラムを展開し、施設利用の促進に努めました。
- ・上田市高齢者介護課(丸子高齢者支援担当)からの運動不足解消教室及び、上田市社会福祉協議会からの丸子地域高齢者水泳クラブの業務委託を通し、温泉利用による市民の健康増進に寄与するとともに、当施設の利用促進に努めました。
- ・年間を通じて「こども水泳教室」を実施し、未来ある子供たちの水泳技術向上に寄与するとともに、再利

②経費節減に対する取り組み

- ・高騰する燃料費及び光熱水料費削減のため、利用者が減少する夜間において、営業終了時間を20時から18時に短縮し、経営改善に努めました。
- ・男女別作業の共有化と受付事務の効率化を図るなど、人員配置や業務内容の見直しを行い、人件費コストの節減に努めました。

③その他

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止やプール・浴槽内のレジオネラ属菌発生防止のため、館内の換気や消毒の徹底、ソーシャルディスタンスの確保など、利用者が安全に安心して施設利用ができるよう管理運営に努めました。
- ・トレーナーによるいきいきフェスティバル等での出張体操や指導を通し、施設の周知と誘客を図りました。

(2)指定管理業務実施上の課題

令和6年度をもって営業を終了するためなし。

(3)次年度以降の取り組み

令和6年度をもって営業を終了するためなし。

(4)その他

①利用者からの主な意見、苦情及び対応等

- ・分かりやすい指導が嬉しかった。
- ・多くの施設利用者から閉館を惜しむ声が聞かれました。

②市からの改善指示に対する対応(※ 市から改善指示等があった場合のみ)